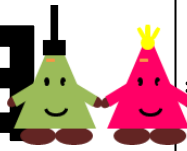


知恵を出しみんなが主役の大田地区

お〜い大田



大田地区振興会連絡協議会

(大田自治センター)

〒722-1112 世羅町本郷 891-4

TEL/FAX (0847) 22-0349

MAIL : oota-jc@mail.mcat.ne.jp

第129号 令和2年3月15日 発行

視察研修

2月15日に雲南市の大東地区自治振興協議会へ視察研修に伺いました。

大東地区自治振興協議会の構成団体は、大東地区振興会・大東地区連合自治会・女性振興会・自主防災連絡協議会の他6団体で構成されています。「自立と生産」を基本理念に掲げ、それぞれの団体が自主的に活動されています。



振興会と連合自治会での内容は違うのかという質問では、振興会は公共的なことを主にして、連合自治会は自治会相互の連携や自治会と行政の連絡をしているとの回答がありました。

女性振興会では、イベントなどで加工品の販売をされており、まさに「自立と生産」の団体でした。売り上げを会員の皆様に還元（エプロンやTシャツなど年間1万円ほど）されているのも印象的でした。

自主防災連絡協議会の話では、これまでに大きな災害被害がなく、危機感が薄いと本音もありました。連絡網は自治会長が作成されており、要支援者の把握はどうされているのかという質問には、各自治組織にて名簿を作成、向こう3軒両隣で全体把握していると回答がありました。

大東地区自治振興協議会での研修を終えたあとは竹下登記念館へ伺い、今回の視察を終了しました。

参加者からは、「活発に活動されている地域の話聞いてよかった」などの感想があり、意義のある視察研修となりました。

2月の会議報告

日付	会議	協議事項
2月13日	代表理事会	大田地区振興会連絡協議会の今後の活動内容について

大田ふれあいまつり

5月31日（日）に大田自治センター利用団体の学習発表会“大田ふれあいまつり”の開催を予定しています。自治センターを利用されているサークル、同好会の皆様は、ぜひご参加ください。多くの団体の参加をお待ちしております。

開催日：5月31日（日）
会場：大田自治センター

けんこう保つと情報

新型コロナウイルス感染症を予防しましょう!

《新型コロナウイルス感染症とは・・・?》

ウイルス性の風邪の一種です。発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多いことが特徴です。

感染から発症までの潜伏期間は1日から12、5日（多くは5日から6日）といわれています。

☆日常生活で気を付けること☆



1. 正しい手洗いをする!

外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石鹸で手を洗いましょう。アルコール消毒液などで手を消毒することも有効です。

2. 咳エチケットを実践する!

咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性があります。咳などの症状がある方は、マスクを着用するようにしましょう。マスクがない時は、ティッシュ・ハンカチや袖で口や鼻を覆うようにしましょう。

4月の行事

● 5日（日） 気軽にせらワインを楽しむ会

※3月8日に開催を予定しておりましたが、感染症拡大防止のため上記の日にちに延期いたしました。

会議等の日程はホームページに掲載しています（大田自治センター <http://sera-oota.net/>）